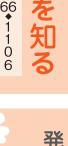
### 特集

福祉課☎6◆1106





「見えにくい」

と感じたことはありませんか? そのような「生まれつきの特性」 がい」といいます。子どもの頃に り、ユニークな育ち方をしている も多くいます。 き合い、社会に適応していける方 り、成長と共に特性と上手に付 その子に合った医療や教育によ 発達障がいの傾向が見られても、 ある場合を、広い意味で「発達障 を持っていて、生活上で不具合が れたり特定のことに詳しかった 子どもが一般的な発達より遅

ことができます。 ことで、暮らしやすくしてあげる その強みを活かす方法を考える ることも少なくありません。しか 見えにくく、わがままと誤解され が、ほかの人からは障がいとして で不具合や困り事が起こります し、周りが本人の特性を理解し、 発達障がいがあると、生活の中

が「当たり前にできない」ー

―多くの人が「当たり前にできること」

間違っていたわけではありません

それは、努力不足や親の育て方が

発達障がいの方への 伝え方のポイント

## ★「これ」「それ」などは使わず 具体的に話す

×「そのコップはそこに置いてね」 ○「赤いコップは机の上に置いてね

# ★文は短く1つずつ分ける

×「テレビを消して、手を洗っておや ○「テレビを消してね」 つを食べてね」

★注意を引いて話への集中を促す ★予定は前もって知らせる

「手を洗っておやつを食べてね」

絵や写真を使うと より伝わりやすい

### 子どもの発達の気がかり・発達障がいに関する相談窓口

### 相談先 連絡先 対象 保健センター(健康推進課) **5** 67-1151 主に0歳~6歳 子育てコンシェルジュ (子育て支援課) **☎** 66-1107 0歳~18歳 **2** 66-1165 3歳~15歳 就学指導相談員(学校教育課) **2** 68-3612 どなたでも 障がい者支援センター どなたでも ささゆりの会 (アスペエルデの会東三河支部) ⊠ sasa@as-japan.jp

世界自閉症啓発デー

検索